



# 城西大学 薬学部医療栄養学科 大学院薬学研究科医療薬学専攻

## 「高麗川かわガール」が

埼玉県「川の再生交流会 2019」で活動を発表しました



「高麗川かわガール」は、城西大学坂戸キャンパスの横を流れる高麗川（こまがわ）の美化活動や水質検査・生物調査、川に関わるイベントのお手伝いなどを行っている城西大学の薬学部・薬学研究科の学生・教員を中心とした団体です。“ガール”の名前がついていますが、今は性別や世代を超えた地域活動へと広がっています。

2019年2月2日に「高麗川かわガール」が埼玉県「川の再生交流会 2019」で、東京学芸大学環境教育センター吉富教授が大学院授業から始めた活動の紹介、獨協埼玉中学高等学校サイエンス部の部活動とともに取組みを紹介しました。

この日の「高麗川かわガール」の発表は、大学院薬学研究科の大学院生4名です。最初の「高麗川かわガールとは？」では、男性の小林さんが活動内容やこれまでの経緯の概要を説明、続いて小田桐さんが「定例美化活動～ゴミの分析」を発表。遊歩道が整備されると大きなゴミが減った一方でポイ捨てゴミが目立つようになったことや大雨の後の漂着ゴミについて説明しました。野村さんは「トレイルカメラを用いた野生動物の観察」を撮影した動画で紹介、動物にとっての豊かな暮らしが水辺にあることを見せてく

れました。最後に小林さん（こちらは女性）が、102回を重ねた「高麗川かわガール」活動から「地域との交流」の視点で近隣のお店とのコラボや高麗祭（こまさい）での催しなどを紹介しました。

高麗川かわガールメンバーは、午後の分科会にも4つのグループに分かれて参加しました。

2018.3 広報課  
城西大学ホームページから

